

2023年5月30日

リコージャパン株式会社山形支社との 「SDGs および DX 推進による地域産業活性化」に向けた連携協定の締結について

株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：松田 正彦）は、SDGs および DX の推進による地域産業活性化を目的にリコージャパン株式会社山形支社（支社長：伊賀上 真弓、以下「リコージャパン」という。）と連携に関する協定を締結いたしました。

リコージャパンは、リコーグループの国内販売会社として全都道府県に支社を設置し、地域密着で事業を展開しています。お客さまの経営課題、業務課題を解決するためのさまざまなソリューションをワンストップでご提供することに加え、オフィス領域で培った課題解決力をもとに、リコーグループが持つ技術力や環境対応へのノウハウを活用しながら、産官学金労言の皆様との連携・協力を強化して、地方創生・地域活性化に取り組んでいます。

当行は、フィデアグループ SDGs 宣言のもと、地域課題の解決に向けた取り組みを通じて地域社会の持続的な発展を目指すとともに、事業性評価活動を起点に、お取引先ごとの課題解決に資するコンサルティング営業の強化に取り組んでおります。また、2023年2月に設置したGX室およびDX室に専担者を配置し、提供サービスやソリューションのさらなる質の向上、多角的なお客さま支援に取り組んでおります。

本連携協定を通じて、リコージャパンと当行の間で、相互のリソースやノウハウ等を駆使し、地元企業のSDGs推進およびDX推進に必要なさまざまな経営支援を行い、地域産業の持続的な発展に貢献してまいります。

記

1. 連携協定の目的

株式会社荘内銀行とリコージャパン株式会社とがお互いに有する強みや資源を活かして、地域および地元企業が抱える課題解決に取り組み、SDGs（持続可能な開発目標）が目指す「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、共に行動し、協力していくことを目的とする。

2. 連携協定の内容

- (1) SDGs 普及に向けた各種セミナーの開催支援
- (2) SDGs 実現に必要なDXや働き方改革の実現に関する情報提供
- (3) 地域のSDGs普及・推進に係る産学官金連携の枠組み作りに関する協業
- (4) その他協定の目的に沿う内容に関すること

(次ページへ続く)

本件に関するお問い合わせ先 営業推進部コンサルティング営業室 風間 TEL：023-626-9019

【リコージャパン株式会社 山形支社】

名 称	リコージャパン株式会社 山形支社
所 在 地	山形市松波 1 - 14 - 14
支 社 長	伊賀上 真弓
事 業 内 容	<p>さまざまな業種におけるお客さまの経営課題や業務課題の解決を支援する各種ソリューションの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 複合機やプリンターなどの画像機器や消耗品および ICT 関連商品の販売と関連ソリューションの提供 ● サポート&サービス（画像機器や ICT 関連商品の保守、ネットワーク構築・保守、ICT 運用業務代行） <p style="text-align: right;">など</p>

【連携協定締結の様子】



(左)：荘内銀行頭取 松田 (右)：リコージャパン株式会社山形支社 伊賀上支社長

以上